

後期中間考查が12/4から始まります。

再度、以下を確認し試験に臨んでください。



定期考查受査心得

- 1 考査時、入校許可証は机上に置き、監督者が確認できるようにする。（入校許可証の無い者は受査できない。）
- 2 遅刻の場合は直接考查室へ行き、考查終了後遅刻の手続きをとること。
(15分以上の遅刻は欠課扱いとして、考查得点の8割を得点とする。)
- 3 欠席する場合は、必ず学校に連絡すること。無断欠席、正当な理由がない欠席は0点扱いとする。
(公欠・忌引等の再考查は、結果の10割を得点とする。病欠(テスト前に連絡があり、学校が認めた場合)の再考查は、結果の8割を得点とする。)
- 4 正当な理由があり欠席した場合は、「再考查受験願」を提出し、再考查を受査することができる。
日程については、後日連絡する。(基本的に次の登校日に実施するので、予定しておくこと)
- 5 監督者の指示により、教科書などの荷物をロッカーもしくは教室の前後に置くこと。
(机の中や脇に、荷物を置いてはいけない。)
- 6 机間を十分空けて着席すること。（監督に指示を仰ぐか、座席表を確認すること。）
- 7 試験中、机の上には筆記用具(及び入校許可証)以外は置かない。
- 8 途中退出は、原則として認めない。
- 9 万一、体調が悪く受査ができない場合は、担任とよく相談すること。(緊急時を除く)原則として別室受査はない。
- 10 スマートフォン等は、電源を切り(アラーム・着信音等も鳴らないようにする)かばんの中に入れておくこと。

試験中、机の上に置いたり、ポケット等に入れたりしたままにしてはならない。

裏面に続く



自分が今年頑張るものを見びましよう。

生徒の皆さんへ 教務旬報は 保護者の方にお見せして 一緒に 学校のお話をしてください

11 不正行為又はそれに類する行為があつた者は0点とする。それ以降の考査は受査できない。

(カンニング、私語、態度不良(監督者の指示に従わない)等)

12 問題用紙も回収するため、解答用紙、問題用紙双方に記名すること。

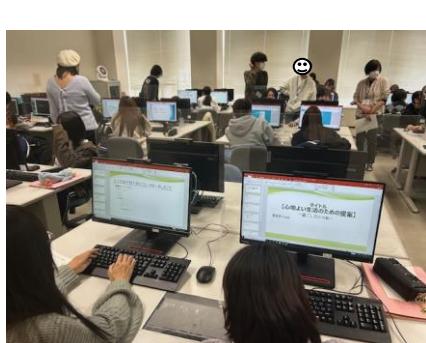
13 終了と同時に筆記用具を置き、番号順に速やかに後ろから解答用紙、問題用紙を回収・提出する。

11月26日に第7回「総合的な探究の時間」が行われました

4時間をかけて 各部で プレゼンテーションの準備をしました



自ら進んで 学ぶ みんなで 学ぶ



主体的対話的で深い学びの 実現に向けて

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト(スマホで閲覧可能)も対応しています。

バックナンバーなどもご覧いただけます。

アクセスは以下のアドレスまたはQRコードへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。



自分が今年頑張るものを見ましよう。

霞城8C ① 自己肯定力 ② 倾聴力 ③ 読解力 ④ 思考力 ⑤ 表現力 ⑥ 行動力 ⑦ 自己管理力 ⑧ 自立力